

## 担 保 解 除 申 請 書

令和 年 4 月 25 日 ①

全国の税関官署の長 殿 ②

申請者

住所 東京都中央区銀座 ▼-▼-▼-▼

TEL ◇◇-◇◇◇◇-◇◇◇◇

氏名（又は名称）及び代表者の氏名

株式会社財務商会  
代表取締役 大蔵 太郎 ③

代理人

住所 東京都江東区青海 ▼-▼-▼-▼

TEL ●●-●●●●-●●●●

氏名（又は名称）及び代表者の氏名

株式会社カスタムス通関  
代表取締役 税関 次郎 ④令和 3 年 12 月 20 日に関税等の 関税等の包括納期限延長 ⑤  
ために提供した下記の担保

について、担保の提供原因が消滅したので、担保解除を申請します。

記

担保受理年月日	令和 3 年 12 月 20 日
担保預り証番号	第 1AP×××××× 号
担保の種類及び表示	保証人の保証 財務東京銀行 本関支店
担保金額	1,000,000,000 円

※ 担保解除通知書 ⑦

上記の担保を解除したので通知します。

第 号  
令和 年 月 日

印

- (注) 1. この申請書は2部提出して下さい。  
 2. 一括担保を提供している場合の宛先は、すべての対象税関官署の長名を連名又は包括して記載して下さい。  
 3. 申請の際には、先に交付した担保預り証（担保登録票を含む）を添付して下さい。 \*  
 4. ※欄は記入しないで下さい。

## ◆ 担保解除申請書の記載例

提出部数 ➡ 2部(税関用、交付用)

## 記載の説明(書き方)

- ①日付:税関への提出日  
 ②あて先:先の担保提供書のあて先を記載  
 (記載例は、全国一括)  
 ③申請者:担保提供者(輸入者)  
 ④代理人:通関業者等が代理で書類を提出する場合に記載  
 ⑤担保提供日等:担保を提供した日及び  
 担保事由を記載「関税等の包括納期限延長」など、  
 ⑥担保の内容:提供中の担保の内容を記載  
 預り証番号は、担保登録番号と同じ

\*重)担保解除と同時に提供中の担保物の返還を受けるには、担保預り証の添付が必須  
 担保の積み増しを行っている場合には、担保登録票の全てが必要

⑦通知書:ここより以下は、申請書受理後税関で記載